



週報Rotary

所沢西ロータリークラブ
RI第2570地区 第3グループ

イマジン
ロータリー

会長：荻野 陽一 副会長：本橋 正夫
幹事：金岡 悟 会長エレクト：本橋 源太郎
クラブ管理運営委員長：木下 精基

例会場：〒359-1127 埼玉県所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ・グラン TEL.04-2923-4122
事務局：〒359-1118 埼玉県所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.04-2926-1666
例会日：毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX.04-2926-5151
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp HP <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

4つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか
1.点鐘…会長 2.斉唱…ロータリーソング 3.来賓紹介 4.会長・幹事報告 5.委員会報告

第 1677 回例会 2022・11・8

ニコニコ 0円

累計 261,000円

卓 話	例会当番	記念祝福
11/8 県議会議員 岡田 静佳様	鈴木 真澄	11月会員誕生 小暮 博父 木村 孝子
11/15 講談師 神田 紅佳様 講談「大高 源吾」	高橋 和男	
11/22 例会取り消し		

■出席報告	
月 日	10/25
会員数	34
出席者	15
出席率	—
前回修正	—

2022—2023年度

ガバナー 村田 貴紀様

所沢市内5クラブ 合同公式訪問

10月25日 (火) ベルヴィザ・グラン



♥ 村田がバナー様との懇談会

各クラブ会長・幹事 3年未満の会員



♥ 出席クラブ紹介



♥ 村田がバナー様・白井がバナー補佐様
ご入場



♥ クラブ協議会・・・各クラブ会長発表
所沢西 RC 荻野 陽一会長



♥ 開会点鐘 近藤新所沢 RC 会長様

♥ 来賓紹介 中川 潤新所沢幹事様



第 2570 地区ガバナー	村田 貴紀様
第 2570 地区ガバナー補佐	白井 威様
第 2570 地区幹事	日高 秀一様
パストガバナー	中井 眞一郎様

皆さんこんにちは、所沢西ロータリークラブ本年度会長を務めさせていただきます。荻野でございます。

クラブの紹介に移りますが、我がクラブは昭和 61 年に発足して 私で 38 代目となります。現在会員は 34 名になります。その中で女性会員は 4 名いらっしゃいます。会員の年齢は、60代が6名で70代以上が14名、50代以下も14名と年齢的にもバランスがとれていて、クラブとしてもとても良い状態だと思います。

例会は、こちらのベルグイさんで火曜日の 12 時半より 行っています。当クラブは、親睦をメインでみんなで楽しくロータリーを一番に掲げています。親睦旅行、クリスマス、新年会又ゴルフが好きな人が多くクラブのコンペも盛んにおこなわれています。

又台湾の吉安扶輪社さんと姉妹クラブとして友好を深めています。毎年訪問 しておりましたがこのところコロナの影響で訪問できていません。今年も少し無理かな と思いますが来年は、訪問できると思います。

又、私で38代目なので直に40周年を迎えられると思います。その時は皆様どうぞよろしくお願ひいたします

講話 国際ロータリー 第2570地区

ガバナー 村田 貴紀様



公式訪問にあたり会長幹事様を始め会員皆様のご協力によりこのような公式訪問の場を設営して頂きましたことこの場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

皆様におかれましては、今日までの永きにわたり、「奉仕の理想」のもと国際交流や青少年の育成など奉仕活動を通して地域の「質」を高めていただいております。歴代会長をはじめ会員の皆様方のご尽力に、心から敬意を表するとともに深く感謝を申し上げます。

今年度の国際ロータリーテーマ「イマジンロータリー」今年度国際ロータリー会長であるジェニファー・ジョーンズ氏。カナダのオンタリオ州にありますウィンザーローズランド R C の会員でございます。

メディアストリート創業者兼社長であり、ウィンザー大学の理事長など様々な職歴をお持ちの方でございます。

「過去は想像できません。未来を想像してくださいと申しております。」

国際協議会にて研修を受け、国際ロータリーの年次目標達成に向けて地区スローガンを「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」といたしました。

一人一人が、いかに明るい未来を想像し奉仕をすることかと思ひます。

イニシアチブの概要

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長は、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描いています。「イマジン ロータリー」のテーマを推し進めるため、「多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) へのコミットメントの強化」「みんなを温かく受け入れるクラブづくり」「女兒のエンパワメント」「参加者基盤の拡大」の四つの会長イニシアチブに注力します。

ロータリーへの入会

私たちは皆、違う道を歩んでロータリーの一員となりました。父親がロータリアンだったから入会した人もいます。例会に出席するようにと雇用主に頼まれたために入会した人もいます。それでも、全員に共通する入会理由がひとつあります。招待されたから、です。

私たちの想像力を解きはなち、どんなことでも可能であることを教えてくれる招待状。私たち一人ひとりが、この招待状を誰かに贈ることができるのです。

ロータリーは、組織全体の多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) を推進するために、今こそ次の一歩を踏み出すべきです。

クラブの形態の変化

特定分野の活動に焦点を当てた非従来型のクラブが増える中、このクラブも「環境」に焦点を当てた分野特化型クラブです

【2022-2023 年度地区強調事項】

1. 「適応と改革を推進」

革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブ新設や変化をしましょう。

2. 「デジタル化の促進」

ロータリー活動が止まることのないようハイブリッドを導入しましょう。

オンラインでの研修や会議なども良いところ悪いところを合わせ持っておりますが、全国や世

界とオンラインにて「つながる」ことにより「奉仕への機会創出」になっている部分もございます。やはりオンラインでは充足できないリアルの良さも十二分でございます。リアルとオンラインを併用して頂き有事の際にも適応できることが重要です。

「ロータリー活動が止まることないようにしましょう」

3. 「国際ロータリーで推進しロータリー財団で達成を目指す」

地区補助金・グローバル補助金を活用し地域や世界とつながりましょう。

4. 「DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を推進」

さまざまな障壁を取り除きましょう。(インクルージョンは会員増強のカギ)

DEI の推進が最重点項目となっております。DEI の推進をお願い致します。

「全てを受け入れる体制を強化しよう」

5. 「行動規範の徹底」

ハラスメントをなくしましょう。影口・悪口・誹謗中傷はなくしましょう。

ロータリアンの行動規範と DEI の行動規範がございます。公式名簿の裏表紙にも長きに渡り記載されていた奉仕の理念(理想)がございます。「思いやる気持ちを持ち人のために尽くす」とあります。特にロータリアンの行動規範第4項・5項に注視して頂きたいと思っております。

「改めてハラスメントのない地区を目指しましょう」

今年度は、国際ロータリーでは「DEI の推進」「行動規範の徹底」がございます。

では何をどのようにすればとの疑問が生じます。知り合いを広めることにより奉仕の機会とすること。がロータリーの目的の1項でございます。

ロータリーは親睦と奉仕であります。

日本のロータリアンは、これをクラブにおける親睦

活動と混同、誤解して、本来の意味を理解していない方が大多数のように思います。ロータリーの基盤は親睦(Fellowship)と奉仕(Service)にあって両者を結びつけるのが寛容(Tolerance)だと創設者ポール・ハリスが語っています。両者は両輪として直進し、最初の動力伝達は親睦からの言葉も残しております。

親睦はロータリーの雰囲気の中でますます深まる。ロータリーでは形式や気取りを去り、身分や地位に関係なく対等の立場で交わるからである。(ポール・ハリス)

ロータリアンの行動規範と DEI の行動規範がございます。

ロータリアンの行動規範
4項・5項

4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける

5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

道徳律 11 か条 (1915 年 RI 国際大会)

ロータリアンの職業宣言 (1989 年規定審議会採択)

ロータリーの行動規範 (2011 年 9 月 RI 理事会)
ロータリアンの職業宣言は、定年退職や一時的理由から職業を離れている会員がいることを考慮し、改編されロータリーの行動規範と改名されました。

ロータリーの行動規範改訂 (2014 年 1 月理事会)
ロータリアンの行動規範改訂 (2014 年 10 月 RI 理事会) 5 項が削除され 4 項
今に至る (数回の改訂をされ)

不寛容社会は、自分の主義・信条と合わない行動を取る他人を叩いたり批判したり、さらには人格否定まで行う人が増えた社会のことである。個

人の発言力が大きくなった SNS 普及後（特に 2010 年代後半以降）に大きな問題となっている。不寛容な人は社会規範について極端に厳格な解釈を行い、客観的（例えば社会の総意を代弁する）態度かつ絶対的正義を装って針小棒大な表現で攻撃することが多く、その場合は攻撃対象となった人にとって反論しにくく、反論すれば更なる応酬や晒し上げにあう事もある。あるいは、公の場で謝罪しても社会的に排除されるまで誹謗中傷が続けられる。攻撃的な態度で他人に接する人が増えると、数多くの紛争が発生し、社会全体の萎縮に伴う経済活動縮小という不利益を被ることになる。また、こうした風潮の社会では、身勝手な正義感による制裁が増えるため、侮辱や名誉毀損や暴行と言った犯罪の増加に繋がることもある。不寛容な者は自分の主義・信条さえ守り通せば他人はどうなっても構わないという発想に陥りやすく、クレーマー問題を引き起こす事もある。

日本のロータリーの会員数現状

最大 1996 年 129568 人

最小 2013 年 86462 人（33%減）

2019 年 6 月 87544 人 -263 人

2020 年 6 月 85243 人 -2301 人

2021 年 6 月 83392 人 -1851 人

2060 年 0 人 絶滅

想像をしてください。クラブの 5 年後、10 年後もしくは 15 年後…、クラブ会員は増えていますか？時代に即した魅力あるクラブになっているでしょうか？

そのために、クラブは戦略計画を、そして未来計画を立ててください。

地域内にある他団体ともつながり、奉仕を実践してください。人道的支援活動を実践するためにロータリー財団の地区補助金を是非活用し、地域社会さらには世界とのつながりを持ち、ロータリーの目的でもある「知り合いを広めることにより奉仕の機会とすること」を実践しましょう。

共に RI 年次目標達成のために、力を合わせましょう。

9. 奉仕の理想に集いし友よ

今のロータリー章典には「奉仕の理想」"Ideal of Service"をはっきりと定義した文章はありませんが、毎年発刊される Official Directory (全世界のロータリークラブと会員の名簿) の背表紙の裏に次のような英文が書かれています。

「Rotary clubs everywhere have one basic ideal — the "Ideal of Service", which is thoughtfulness of and helpfulness to others.」

（ロータリークラブは何処においても、一つの基本となる理念「奉仕の理想」を持っている、それは他人に対する思いやりの心、助け合いの心である）

日本のロータリーの創始者である米山梅吉氏は“*This Rotarian Age*”「ロータリーの理想と友愛」の翻訳にあたって、*The Ideal of service* を「奉仕の理想」と訳されたのです。Ideal はその語源から考えても「理念」と訳す方が理解しやすいと思います。また、数多いロータリーの公式文書の中でも奉仕理念に触れているのは「決議 23-34」のみであります

ここに出てくる *thoughtfulness*（思いやりを持つ）と *Helpfulness*（お役に立つ）のこの 2 つの言葉がロータリーの真髄であると言っても過言ではありません。この奉仕の理想という奉仕の理念をしっかりと理解し、今後のロータリー活動を続けていきたいと考えております。最後に、「奉仕の理想」とは「人に対する思いやりを持って、人のお役に立つこと」です。

この言葉を最後に致しまして公式訪問卓話を終わらせて頂きます。

1 年間宜しくお願い致します

♥ クラブ共同事業発表

障がい者用テーブルとベンチの寄付

所沢中央ロータリークラブ 中村会長様

♥ 閉会点鐘 所沢西 RC 荻野 陽一会長

